

2022年7月27日
株式会社ちゅピCOM

IoT を活用したスマート農業推進事業の実証実験を開始

株式会社ちゅピCOM（本社：広島市中区土橋町 代表取締役社長・CEO：山本 慶一郎 以下「ちゅピCOM」）は、2021年8月5日に北広島町と締結した「次世代の地域情報通信基盤の研究に関する連携協定」に基づき、IoTを活用したスマート農業推進事業の実証実験を行います。

この実証実験の実績を元にちゅピCOMは、これからも様々な分野での地域課題の解決に向け、地域内の自治体や企業と連携し、「北広島町のスマートシティ化」実現に向け取り組んで参ります。

1. 実証実験の目的および概要・経緯

今回の実証実験では、地域の耕作地を集約し、まとめて運営することで農業経営（法人化）が発展しやすくなり、耕作放棄地や荒廃農地の減少と引受手不足の解消を目的とします。

IoTを活用したスマート農業で、水田の水管理作業の省力化・効率化により労力の負担軽減を行い、これまでの時間で耕作地を増やすことができるかについて検証を行います。

ちゅピCOMと北広島町は連携協定を締結後、スマート農業の勉強会を行ってきました。

その中で北広島町から稲作の水管理の作業の軽減に関する要望があり、当社が実証実験の全体コーディネートを行う運びとなりました。

2. 実証実験内容（計画）

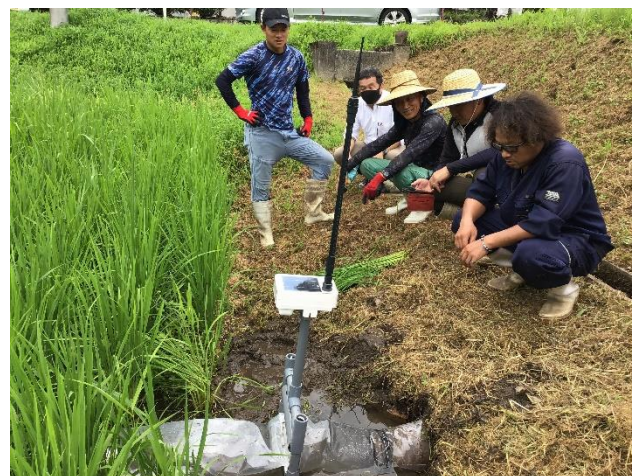
水田の給水・止水をスマートフォン等で操作できるようにすることで、水の見回り回数がどれくらい減少できるか、時間・経費等の削減効果を検証します。

また、水管理作業を「見える化」し、データの蓄積を行い、品質や収量の変化を検証します。

■給水・止水ゲート

スマートフォンで給水・止水ができる自動給水装置です。開閉ボタンをタップすると遠隔操作で、給水・止水が可能です。簡単な操作なので、スマホの操作が不安な方でも簡単に操作できます。

水田の水位を一定に自動で調整できるほか、時間に合わせて自動で給水・止水も可能です。

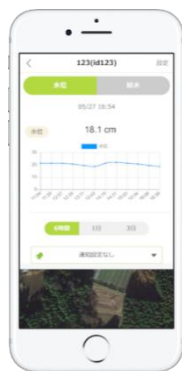


給水・止水ゲートを設置する農家の方と当社スタッフ

■水位・水温センサー

スマートフォンで水田の水位、水温がいつでもどこでもわかるようになる装置です。水田の水位が一目でわかるほか、あらかじめ閾値を設定すれば、アラート機能で異常時を知ることができます。

また、水位の変化をグラフ表示で確認できます。ゲリラ豪雨や水田の水抜け、水捌けの良さなどそれぞれの水田の状況や性質を知ることができます。



3. 実験期間・フィールド

■期間

機器設置：2022年7月～8月（落水まで）

■フィールド

北広島町役場が候補としている吉木地区の水田
まずは10か所に設置します

【参考：企業概要】

社 名：株式会社ちゅピCOM

所 在 地：広島市中区土橋町7番1号

代 表：代表取締役社長・CEO 山本 慶一郎

設 立：平成7年7月

開 局：平成9年2月

資 本 金：1億円

主 要 株 主：株式会社中国新聞社，株式会社エディオン，JA広島市，中国電力株式会社，
株式会社中国新聞文化事業社，広島市，海田町，府中町 他 計39団体

サービスエリア：広島市・廿日市市・大竹市・安芸郡府中町・安芸郡海田町・山県郡北広島町

U R L： <https://www.chupicom.jp>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社ちゅピCOM	
報道機関の方	事業企画部 藤田・今田 TEL 082-296-5551
一般のお客さま	ちゅピCOMお客さまセンター TEL 0800-555-2525